

AKAMATSU

赤松公民館だより

ふれあう心 ひろがる笑顔

2022(令和4年)

12月号

赤松校区のいま (10月末現在)

人口	8,213人
男	3,831人
女	4,382人
世帯数	3,855世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX (23) 6002
E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp

第7回 水鏡プロジェクト～おほり灯ろうまつり～

秋の地域の行事として定着してきた「おほり灯ろうまつり」が、今年も、佐賀城公園南堀をメインに開催されました。

このイベントは、赤松水鏡プロジェクト実行委員会が主催して行われたもので、佐賀県の文化課が主催する「佐賀さいこうフェス」や観光課主催の「アート県庁プロジェクト」、更には今年から新たに国際課の主催する「タイフェス」などとの合同開催で実施され、プログラミングしたTEDの灯ろうも新たに追加されるなど、年を重ねる毎に広がりを見せています。

今回は、10/22(土)18時からシャボン玉公園横の南堀及び、公園の遊歩道に約1200個の灯ろうを飾り、親子連れなど多くの人々が訪れ、水面に映る灯ろうに感嘆の声が上がっていました。

また、同公園の広場において文化等「琴の音会」のサークルの皆さんによる琴の演奏会も合わせて開催され、灯ろうまつりに花を添えられました。

会場づくりの準備や後片付けには、龍谷高、城南中、赤松小の皆さんや海外の留学生などから総勢約160名のボランティア、並びに校区内関係者に集まっていたり、盛会の内に無事に終了しました。

楽しい素敵なお祭りとなりました。参加された皆さま、お疲れさまでした。



(公) 佐賀県国際交流協会多文化共生等事業助成金事業
佐賀市多文化共生推進事業補助事業

大型台風の接近で、赤松校区自主防災実践本部が活躍！

9/5(月)夜半に大型で強い台風11号、及び18日(日)に大型で非常に強い台風14号が相次いで佐賀地方に接近したことを受け、赤松小学校に指定避難所が開設されました。これにより赤松校区自主防災実践本部(以下、実践本部)は、避難所開設運用要員を派遣し、佐賀市職員と協力して避難者の対応に当たりました。

なお、今回の派遣は、実践本部と佐賀市と「佐賀市赤松校区内指定避難所開設運用モデル事業」の業務委託契約を締結したことによる派遣です。

当契約に基づき実践本部では、今後、災害が発生した場合において、避難所開設・運営業務に要員を派遣し、市職員と一体となって避難所の開設作業や避難者の受付業務に従事することになります。

赤松防犯協会が防犯功労賞(佐賀県)を受賞

10/6(木)午後、佐賀市文化会館にて令和4年度地域安全・暴力追放県民大会が行われ、その席上で「防犯功労者・暴力追放功労者等表彰伝達式」がありました。

赤松校区からは、「赤松校区防犯協会」が、佐賀県防犯協会会長、および佐賀県警本部長からの表彰を受けたものです。

この表彰は、長年に亘り学童の保護活動や防犯灯の設置、校区の積極的な防犯活動、および青パトの立上げによる安全見回りの実績が評価されたものです。青パトの運営に携わっておられる方々

や、校区の防犯活動にご尽力を頂いている自治会の皆さまのご協力のたまものです。ありがとうございます。

今後とも、校区の子ども達や高齢者の安全安心の見守りをよろしくお願いいたします。



表彰を受けた安西会長



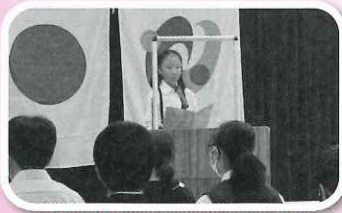
第35回 赤松校区 少年の主張大会

主催：赤松校区青少年健全育成会

10/23(日)、赤松校区内の小中学校に通う児童・生徒15名が、日頃考えていることや自分の体験を通して感じたことなどをテーマに、堂々と力強く発表しました。

尚、12/18(日)に行われる佐賀市の大会には、小宮藤子さん(赤松小5年)が校区代表として参加します。

※「青少年健全育成に関する標語」の入選作品については、青少健だより(3月発行)に掲載予定です。



校区代表：小宮 藤子さん



発表者の皆さん

氏名	学 校	テ ー マ
小宮 藤子	赤松小5年	みんなの意識と行動で食品ロスをゼロに
中島 菜音	赤松小5年	人と動物の未来
平原 初那	附属小5年	なぜ戦争はおこるのか
八坂 知花	附属小5年	薬剤師にわたしはなる
中鷹 椰柚	赤松小6年	伝え合おう 理解するために
橋本 侑弥	赤松小6年	その人の未来を担う名前
石崎康太郎	附属中1年	別の視点に立ってみよう
雪竹 彩芳	龍谷中1年	「コロナに負けるな」相手を思いやる心
森 夢華	附属中2年	保育士・幼稚園教諭の未来
馬場 愛	城南中2年	障がい者について
松尾 春那	城南中2年	平等な世界に向けて
円田 海翔	城南中3年	これからの世界、日本
藤田 昊	城南中3年	世界の水事情
堤 旦輝	附属中3年	私の周りの環境、面倒くさい

主催講座報告・案内

さが学講座

第4回「生誕200年 枝吉神陽」



8/22(月)

今回の「さが学」では、佐賀の先哲と評価が高い枝吉神陽の生誕200年と言うこともあり、佐賀城本丸歴史館の野下俊樹学芸員をお招きし、枝吉神陽の人となりをお話を伺いました。枝吉神陽は、父(南濠)の薫陶を受け「日本一君論」を行動の原点とし、佐賀の若き志士のみならず、昌平學の舎長として全国の俊才たちにその名を轟かせた逸材だったとお話でした。妻のコレラの看病中に自身も罹患し、若くして逝去したとの事ですが、佐賀藩にとっても、新日本の維新政府造りにおいても、神陽の早逝は偉大な損失であり、尊王指導者である枝吉神陽の無念に思いを馳せました。(参加者29名)



第5回「小城藩主 鍋島直能と桜岡」

9/26(月)

9月のさが学講座は、佐賀大学全学教育機構教授・中尾友香梨さんを講師にお迎えし、小城藩主 鍋島直能と桜岡(小城公園の前身)をテーマに開催しました。

小城藩はいかにして配置されたのか、また、鍋島直能が2代目藩主として「文雅」の力を借りて藩を司っていたのはなぜなのか、本藩や幕府との関係は…などを、藩主系図や年表をたどりながら、丁寧にお話しいただきました。

(参加者29名)



赤松子育てサロン

9/14(水)第3回は、前回に引き続き龍谷高校保育部の生徒さんたちが来てくださり、紙芝居や、アンパンマンにパンを入れる遊びなどで盛り上がりました。

10/12(水)第4回では、ゆめ・ぼけっとの先生方と一緒に、運動会が行われました。室内での実施でしたが、かけこや玉入れ、親子ゲーム走など、思い切り体を動かしました。

11/9(水)第5回は、小部保育園の先生が来てくださってのお楽しみ会でした。

次回は12/14(水)クリスマス会です。

初めての方は赤松公民館(23-6002)へ電話でお申し込みください。



スマートフォン講座～はじめてのスマホ使い方講座～

初心者向けのスマートフォン講座です。実生活で役に立つこと間違いなし!

日時 3月6日(月)13:00~15:00

場所 赤松公民館 集会室

講師 ソフトバンク株式会社

参加費 無料

持ってくるもの 筆記用具(スマートフォンは貸し出します)

定員 20名(先着順:定員に達し次第切)

申込 12月19日(月)8:30より電話で受付
定員になり次第締切ります。



※それ以前の申し込みや電話以外(メールなど)での申し込みは無効です。また、お一人でご家族以外の複数人を申し込むことはできません。予めご了承ください。

赤松みちくさ記

第3回

佐賀城本丸歴史館で「枝吉神陽展」を鑑賞！

赤松公民館長 粟屋 茂

九月になって涼しい風を受けながら、秋の気配に包まれた佐賀城本丸歴史館をぶらりと訪ねてみました。

歴史館では、伝説の指導者でもある枝吉神陽の生誕200年展が開催されていました。藩内外の多くの人材に影響を与えたと評判の観点から、神陽を「佐賀の吉田松陰」と言っている人もいますとの事です。

私は長州・萩の出身で、萩の松陰神社に祀られている吉田松陰のことを古くから知っていましたが、枝吉神陽のことを知ったのは、恥ずかしながら最近の事です。松陰の「西遊日記」によると、幕末に佐賀を訪れた松陰は、神陽と面会(嘉永3年)し、「奇男子」の印象を残したことが記載されており、長州との橋渡しとなった神陽に親近感を覚えました。

この展覧会では、神陽が「楠公義祭同盟」を結成した際の連名帖が残されており、枝吉神陽、副島種臣などの直筆の署名跡を見る事ができ感銘を受けました。神陽の強い影響を受けた門下の偉人たちが、その後の維新政府で活躍する礎を築いた神陽こそ、近代の佐賀において最も大切な人物の一人だと感じました。

幕末維新に活躍した佐賀「七賢人」に、あまり認知されない(?)枝吉神陽をもう一人加えて、佐賀「八賢人」として、佐賀が生んだカリスマの実態を後世に刻んで欲しいと思いました。



枝吉神陽展に行く

第3回「えがお食堂もちつき大会」を開催します

令和4年も残すところあとわずか。地域の皆さんと一緒に、もちつき体験をしてみませんか？
来場者には持ち帰りの餅を配布します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

日 時 12月17日(土)10:00~13:00

場 所 赤松公民館 駐車場・集会室



詳細は学校で配布するチラシをご覧ください。

青空号の運行が始まりました！

9月よりまちづくり協議会げんき部会の送迎サービス事業が始まりました。現在5名の方が、公民館での健康体操の送迎に利用されています。

参加された方は、これまで行きたかったが行けなかった校区の行事等に参加できるようになり、長生きできると喜んでおられました。



青空号の運用開始

○サービス内容(例)：

公民館事業への送迎、近隣の買い物、病院への送迎など

○送迎対象者：

65歳以上の校区在住者で、身近な生活支援やサービスを必要とする人

○申込先：

赤松公民館(☎:0952-23-6002)

*平日8:30~17:00

○詳しい内容、問合せ先：

須藤義仁(げんき部会会長)

(☎:090-7469-9187)



みんなで楽しくヘルシークッキング

参加者募集

主 催 赤松食生活改善推進協議会

日 時 1月27日(金) 10:00~

場 所 赤松公民館 調理室

参加費 500円



申込みQRコード

からだにやさしく、手軽でおいしい料理を作ってみませんか？
今年度、最後の募集です。男女問わず、どなたでも参加できます。

〈今回のテーマ〉

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予防

〈メニュー〉

・麦ごはん ・鶏むね肉の和風カレーあんかけ

・ブロッコリーときのこのソテー 他

持ってくる物:エプロン・三角巾・筆記用具・みそ汁少々

申込み:赤松公民館(☎23-6002)

問い合わせ:E-mail akamatsu.shokukai@gmail.com

申込み締め切り:定員に達ししだい(10名)

*新型コロナウイルスの影響で変更になることがあります。

*参加希望多数の場合、お断りすることがあります。

ご了承ください！

校区民交流五社参り

佐嘉神社、松原神社、八幡神社、護国神社、与賀神社の5つの神社をお参りします。

歩きやすい服装でお気軽にご参加ください。
(事前の申し込みは不要です)

日 時 1/8(日)

9:00~12:30(受付は9:00~)

集合場所 赤松公民館 駐車場

主 催 赤松スポーツクラブシャチ、赤松まちづくり協議会



「街角リポート」

南堀端町区の活気に微力ながら努める思い

南堀端体協代表理事 脇山純子さん

平成二十七年に就任して七年目になります。当時の自治会長様から、長年空席だった代表理事を仰せつかりました。当時は職場が常勤だったので私に務まるのかと思いましたが、幸い子供も成人していたので、お引き受けいたしました。また代々役員をされてきた先輩方も町区を何とか盛り上げたい町区愛で努められたと思い、私も微力ながらそのお手伝いをさせていたいただくことにしました。

数十年前になりますが、町内の子供の人数も多く子供クラブも盛んでした。町区で樽を組んでの盆踊り、お祭りでは金魚すくい、屋台などの催しで賑わい、夏休みのラジオ体操、ソフトボール大会、ゲートボール大会など、保護者の皆様にも共にご苦労いただいたことなど思い出します。また校区民体育祭では町区対抗の水芸人リレー、綱引き、長縄飛び、玉入れと町内一丸となって応援しました。

今は、世帯数の減少や少子化などで随分違いがありますが、あの頃の賑わいを町区の皆さんともう一度味わいたい気持ちでいっぱいです。

校区民体育祭では、体協代表理事として、①校区体協主催の通年行事は全て参加し棄権しない。②体育祭では、町区対抗得点種目は全て出場する。③参加者層を厚くし、年齢を超え町区の皆さんとの交流を図る事を目標に掲げてきました。結果として、皆様の参加協力により南堀端ワンチームの活気が実績となりつつあります。

体育祭は勿論、一部制限はありますがグラウンドゴルフ、ペタンク、ボウリングそして桜ウォーキング等子供さんも参加できます。より多くの方の参加・交流が、ひいては困った時の助け合い、災害対策への意識向上に繋がることと思います。

コロナ禍で体育祭の中止は今年で三回目。寂しいです。早く収束し来年こそは開催されることを祈ります。

最後に他の町区の大先輩からやさしくご指導頂いてきたことに感謝し、今後とも地域の活動に努めていきたいと思っています。



公民館予約システム

佐賀市立公民館の部屋の空き状況や予約申し込みがインターネットで24時間利用できるようになりました。また、今までどおり公民館の窓口や電話での予約も可能です。
*システムでの予約申し込みについては、事前に公民館窓口での利用者登録が必要です。



公民館のインターネット予約はコチラ

気をつけよう！食中毒

家庭での注意が大切です！

食中毒の原因となる多くの細菌は高温多湿を好みますが、最近では1年を通して食中毒の発生がみられるようになりました。

食中毒は、家庭でも多く発生します。家庭での発生は、私たち一人ひとりの正しい知識と適切な対応で防ぐことができます。予防法を確認し、家族の健康を守りましょう。



食中毒予防の3原則

食中毒菌を

- ① 付けない
- ② 増やさない
- ③ やっつける

令和4年度 佐賀市表彰式で濱野さんが受賞！

佐賀市では毎年、福祉、教育文化、地域活動等のさまざまな分野において、永年にわたり活動を行い、市政の発展に貢献された方々を対象に表彰を行っています。

9月30日(金)にエスプラッツで「佐賀市表彰式」が行われ、赤松校区からは濱野京子さん(赤松町)が受賞されました。濱野さんは、民生児童委員として永年にわたり活動を行い、地域に貢献されました。受賞おめでとうございます。



行事予定
12月

※12/29(木)～1/3(火)は、年末年始休館日

- 1日(木) ピヨピヨひろば
- 5日(月) 人権ふれあい学級
- 7日(水) 将棋のひろば
- 民生委員児童委員協議会
- 8日(木) 健康診断
- ピヨピヨひろば
- 14日(水) 子育てサロン
- 将棋のひろば
- 15日(木) ピヨピヨひろば
- 16日(金) 自治会長会
- 17日(土) えがお食堂
- 18日(日) 休館日

1月

- 10日(火) 民生委員児童委員協議会
- 11日(水) 子育てサロン
- 将棋のひろば
- 12日(木) 健診結果説明会
- ピヨピヨひろば
- 将棋のひろば
- 18日(水) 自治会長会
- 19日(木) ピヨピヨひろば
- 25日(水) 将棋のひろば
- 26日(木) ピヨピヨひろば



※新型コロナウイルスの状況により、予定・内容は変更する場合があります。